



爲
替
手
形
部



114
A3551
2



大正十一年四月
隈侯爵御子贈

第一為替手形使用ノ方法

為替手形トハ貨幣ヲ受取ラシカ為ニ振出セル要求
 旨ナリラ英語トハ其俗言ニシテ寧口其簡草ナルモノヲ
 指カ如シル 抑モ此為替手形ハ銀行若クハ兩替屋ヨリノ
 ミ之ヲ振出スヘキアラヌ商人自身ニ之ヲ振出スヘキ
 得ヘシ譬ハ東京ノ商人甲某ナルモノ横濱ノ商人乙
 某ニ千円ノ荷物ヲ送附シタリ然レテ又横濱ノ商人丙
 某ヨリ千円ノ荷物ヲ受取リタリ茲ニ於テ東京ノ商人
 横濱ノ商人乙ニ當テ丙某ニ千円ノ金高ヲ御拂上渡シ

被下度ト為替手形ヲ記載シ之ヲ丙ノ許ニ送與セ
丙ハ之ヲ以テ乙ヨリ受取ルヲ得ルナリ然ルトキハ
甲ハ一片ノ証各ヲ記シテ乙ヨリ償高ヲ徴收シ丙ニ負
債ヲ仕拂ヒレ証ヤレハ至極便利ノ方法ナルヘシ
右ノ方法ニテ貸借ヲ決スルハ東京横濱ノ間ハ如ク
隔離セル土地之間ニ行ルベキモノニアラス内府
内所ノ内ニテモコレヲ用ルヲ得ヘシ今日高賣ノ取
扱ニ於テ高品ヲ賣リ込ニシトキハ直ニ其代價ヲ受取
ルモノニハアラス大抵ハ限月限日等ノ約束ニテ其仕
拂ヒヲ受クヘキモノナリ斯ル折ニ為替手形ヲ用レバ
空シク其期日マテ俟ツヲ要セズレテ貨幣ヲ握取ス
ルヲ得ヘシ譬ヘバ其約束ノ期限ニケ月ナレバ日附
ニケ月ニ至リ誰某若クハ何々銀行ニ河田御拂渡シ被

3

下度ト手形ニ記シテコレヲ誰某ニ賣ルヲ取ハ何々
銀行ニ割引ヲ頼ムトキハ其代價ヲ受取リテコレヲ他
ニ運轉スルヲ得ヘキナリ且ツ懸意ナル間柄ニテハ
少々ノ遲延アレバトテ餘リ嚴密ナル談判モ出来ガク
キ誤合モアルナレトモ之ヲ為替手形ニ記シテ他人ニ
渡シテハ其人ハ如何デ斯ル誤合ニ倅ルヲアラセ嚴
シク談判ヲモ為スベク且ツ其上ニモ之ヲ仕拂ハザル
トキニ嚴告若シ批証礙障ニ詳ボヲ為シテモ其不信ハ
趣ヲ通知スルヲ得ルヲナレハ商業上ニ於テ一タビ為
替手形ノ承諾ヲ拒却セシ(後譯カナリ)人ハ其名汚レ其
面目捨レテ将来其信用ヲ以テ大事業大取引ヲ為シ難
キニ至ルヲナリ是ヲ以テ判取帖ノ負債ヲ拂フニ常
懶惰ナル人モ手形ヲ拂フニ才井テ極メテ綿密ニ

其ノナリ

其外為替手形ハ証人ヲ立ツルニ於テ至極ノ便利アリ
辟言ヘバ人アリ銀行主ヨリ金ヲ貸ラントスルニ銀行主
ハ他ニ確實ナル証人アルニアラサレハ之ニ貸ス一ヲ
嫌ヘリ若シ此人ニシテ確實ナル朋友アラシニハ之ヲ
為ス一難カラス其人宜シク其朋友ニ當テ、手形ヲ派
出シエテ銀行主ニ割引セシムベシ然ルトキハ其返
濟ノ期限慥ナルノミナラス若シ急遽ノ事アルニ於テ
ハ之レヲ他ニ割引シテ直ニ其金額ヲ領收スルヲ得テ
以テ銀行主ハ之ヲ拒マサルベシ此手形ヲ遺線手形ト
稱ス

右ノ外為替手形ヲ用フルノ便益極メテ多シ要スルニ
信用ヲ重シ為替手形ヲ用フルモノハ一定ノ資金ヲ以

4

テ手廣ク高業ヲ營ヲ得ヘキナリ其信用ノ厚ニ於テハ萬
里ノ異邦ト雖モ亦タ此方法ヲ以テ借貸ヲ決濟スル
ヲ得ヘシ而シテ其外國ニ跨ルモノヲ外國為替手形ト
稱シ内國ノミニ限レルモノヲ内國為替手形ト稱ス又
夕内國為替手形ノ内其市場ノミニ限レルモノヲ當所
為替手形ト稱シ他方ニ跨ルモノヲ他所為替手形ト
稱ス

又夕は拂手形受取手形代金取立手形割引手形ボノ稱
アリ是皆為替手形ヲ種々ニ扱フヨリシテ此名ノ類レ
ルナリ譬ヘバ甲ヨリ乙ニ宛テ手形ヲ振出しタル為替
手形ハ乙ハ之ヲ仕拂ハサルヘカラサルカ故ニ乙ハ之
ヲ仕拂手形ト稱シ甲ハ之ヲ所持スルトキハ債幣ヲ受
取ルヘキニ付受取手形ト稱ス他人ノ為メニ手數米

取リテ代金ヲ取立ルモノハ代金取立手形ニシテ之
割引シテ自カラ之ヲ徴收スルモノハ割引手形ナリ唯
之ヲ扱フノ異ナルヨリ種々ノ名称ヲ附シタルマテ
事ナリ

又銀行手形商人手形ノ語アレトモ其性質異ニ相異ナ
ルナリナシ其銀行ノ振出セルモノト其商人ノ振出セル
モノトノ區別ヲ立テシガ為メニ此異名アルナリ
為替手形ハ特ニ甲乙丙ノ三人ノ間ニノミ通用スヘキ
モノニアラズ之ニ裏合カ葉ニ詳丁ニ成ニ猶ガ其他幾
多ノ人ニ讓渡シテ其償借ヲ決済スルヲ得ルモノナリ
斯ク流用スルヲ以テ之ニ関係スル人々ニ就テ亦夫々
ノ名称アリ即チ之ヲ振出ス人ヲ振出人ト稱シ振出サ
レタル人ヲ名宛人ト稱シ其金額ヲ受取ルヘキ人ヲ受

取人ト稱ス名宛人其金額ヲ引拂フナラ諾シ手形面ニ
横合セシ後ハ議諾ノ合体ハ 兼諾人ト稱シ之
ヲ引拂フニ至リテ引拂人ト稱ス受取人自カラ受取ラ
ズシテ之ニ裏合シテ他人ニ讓渡ストキハ之ヲ裏合人
若シテハ讓渡人ト稱シ之ヲ讓受ケタル人ヲ讓受人ト
稱ス裏合数多アルトキハ第一第二ノ順次ヲ以テ之ヲ
判別ス

6

手形ノ書体

為替手形ニ種々ノ書体アリ今諸君ニ記スル処ヲ纂集シテ左ノ六種ヲ得タリ

請求拂為替手形又即時拂トモ記ス英語「ランデマント」

第一番

明治十年六月五日東京何町何番地ニ於テ

一金壹〇〇〇円

紙	印
渡シ被下度候也	價額領収致候間請取次第大黒屋録兵衛氏 之名差人ニ右金貨壹千一圓ノ金額御拂

横濱本街道

布袋屋福助様

御中

惠比壽屋鮎七印

大蔵省

第二番

明治十年六月五日東京牛込ニ於テ

一金壹〇〇〇四

印 價額收領候間御一覽ノ節大黒屋録兵衛氏
紙 若クハ其名差人ニ右紙幣壹千円ノ金高御
拂渡レ被下度候也

惠比壽屋 鯛七印

横濱本町通

布袋屋福助様

御中

一覽拵トハ請取人ヨリ之ヲ差出シテ仕拵人之ヲ
一覽ニシタル拵之ヲ仕拵フヘシトノ謂ナリサレバ
前ノ請求拵ノ手形ト差別分明ナラズギレバ
代著銀行ノ道理及ヒ實際論百八十三「ペー」ニ曰
ク請求拵及ヒ一覽拵ノ外凡テノ手形ニ於テ五日
ノ猶豫ヲ許ルスト然レバ兩者同ナラズ如ク銀
行實際論百六十四「ペー」ニ曰ク差出次ぎ仕拵フ
ヘシト記シタル手形(即チ一覽拵)ニハ通例猶豫日
ヲ与ヘサルナレバ其法ニ答フト否トハ小ク一
決セサル問題ナリエドハルド氏手形論原

ハトアロミサリ百五十トゲニ曰ク一
クハ一覽後何日ニ仕拂ハル形ニ於テハ仕拂
期日ハ所持人ノ隨意ニ定メラル、事ナリ然レハ
適宜ノ時ニ於テ差出スベカラス仕拂ノ日ハ其
差出ノ日ヨリ算セラル、トナリト是レニテ、直
ニ仕拂ハルヘキモノト思ハズ

畢竟請求拂ニ於テハ猶豫日全クナキモノニシテ
一覽拂ニオ井テハ確定ナキモノト見做シテ可ナ
ランモシ我國ニオ井テコレヲ用フルニ至ラハ異
名同物ト見做シテ可ナルヘシ

日附後拂為替手形 英語「アフトルデート」

8

第三番

明治十年六月七日東京麹町ニ於テ
一人五毫。〇。〇。四也

紙	其持参人ニ毫千一四ノ金額ヲ拙者甚定 ニテ街拂渡ニ相成度尤モ價額収領致シ
印	日附後三月ニ至リ大黒屋録兵衛氏若クハ

候也

惠比壽屋鯛七印

横濱本町通

布袋屋福助様

御中

此手形ヲ日附後ト称スル所以ハ之ヲ記載セシヨ
ヨリ算スレバナリ其手形ノ日附六月七日ヨ

大蔵

ケ月迄ナレバ乃チ八月七日ニ仕拂ハルベキモノナリ

一覽後拂為替手形 英語「アフトルサケト」

第四番

明治十年六月八日東京本町ニ於テ

一金壹〇〇〇円

紙印

御一覽後ニケ月ニ至リ大黒屋録兵衛金額ヲ拙者若クハ拙者ノ名差人ニ御拂渡シ被下度候也

惠比寿屋鯛七印

布袋屋福助様

御中

9

一覽拂トハ兼諾ヲ受ケシ後仕拂ハルベキモノト

解シテ可ナリ

期日拂為替手形 英語「エペシハイドテリト」

第五番

明治十年六月十五日東京ニ於テ

一金壹〇〇〇円

紙印

八月一日ニ於テ大黒屋録兵衛氏若クハ其名差人ニ右金貨千円ノ金額ヲ御拂渡シ相成度尤モ價額ハ收領候也

横濱町河番地ニ於テ

布袋屋福助様

御中

惠比寿屋鯛七印

右ノ各式中三持参人ト記シタル手形ハ授受ノ際裏
 為スヲ要セス何トナレバ持参人ト記シタルトキハ何人
 フ同ハ手形ヲ持参スル人ハソノ仕拂ヲ得ベケレハ十
 リ故ニ此手形ヲ失亡スルトキハ之ヲ見出セシムル其仕
 拂ヲ得ベシ如此カ故ニコレヲ用ユルト甚ク疑ナリ
 手形ノ猶豫日ハ各國相同シカラサルニ付キ其一ニヲ已
 載ス

英國 蘇格蘭 北亞米利加

維納 伯義 三日

ブラジルノ地方及ビパヒエハリヲ 十五日

フラクホルト 四日

ポルトガル ヲエニス アムストルダム

ロツトルナム 十日

10

ハムブルグ

仕拂期日ヲ述テ三日

ストツクフホルム

猶豫日ナシ

右ノ如ク猶豫日ヲ許ルスト國々相同シカラスト雖ト
 モ畢竟既ニ如此確定シタル上カラハ其実猶豫ニアラ
 スシテ約定ノ日限ト更ニ異ナルコトナキナリ故ニ全
 ク猶豫日ヲ許サスレソノ仕拂ノ期日ヲ明カニスル
 ト却テ便利ナリ佛國ニテハ那破翁ノ憲法ニ因テ當時
 ハ全ク之ヲ廢止タリト云フ
 峨囉斯及ヒ土耳其ノ二國ニ於テ振出セル手形ノ日限
 ヲ算スルニハ凡テ十二日ノ日数ヲ加ヘサル一トラス
 何トナレハ此オノ國ニ於テハ猶ホ旧曆ヲ用ヒ居レハ
 ナリ
 第四ノ各式ニ於テ示セシ如ク「拙者若クハ拙者ノ

差人ニシト記シタル手形ヲ他ニ通用セント欲スル
 ハ其振出人(御々批)自ラ裏替人ニナリテコレニ裏替
 セヤルベカラズ
 右ニ掲ケタル諸各式ハ皆草ナル各式ト称スレモノニ
 テ一通ニテ振出スモノナリ内國ノ取引ニ於テ多クハ
 之ヲ用エ外國ニ跨ガル為替ハ勿論内地ノ為替ニテモ
 少シク遠隔ノ地ニ送ルヘキ為替ニ於テハ但為替ニテ
 振出スモノトス組為替トハ日父言曰日附ノ手形數通
 フ發行シテ其一通ヲ以テ貨幣ヲ受取ルモノナリ通常
 振出人ハ三通ノ手形ヲ製シテ受取人ニ交附ス毎通ニ
 仕掛ヲ請ボスル文言ヲ記シ且ツ他通ヲ仕掛フベカラ
 サル旨ヲ附記ス其各休左ノ如シ
 組手形ノ各式

明治七年八月十日日本東京本町ニ於テ
 一金壹。。。弗也

印 紙

價額收領候ニ付此第一為替手形
 御一覽ノ後一ヶ月ニ至リ大黒屋
 録兵衛氏若クハ其名差人ニ金貨
 千弗金額拙者勘定ニテ御拂渡シ
 相成度且(第一及第三為替手形ハ御
 拂渡シ被成間敷候也

惠比壽屋 鯛七

支那上海河町可魯地
 陳 漢 社
 御 中

其手形ノ第一ニオ井テハ第一及第三ハ御拂渡シ被成
間敷ト記シ第三ニオ井テハ第一及第二ハ御拂被成間
敷ト記スヘシサレバ其一通ヲ仕拂ハ金通ヲ仕拂ヒシ
誤ナリ斯ク数通 振出ス所以ノモノハ其一通ノ失亡
シタルノ時他通ヲ以テ受取シガタメナリ故ニ裁通ヲ
振出シテモ差支ナシ然レトモ各通必ズ其振出シタル
通数ヲ明示セサルベカラズ然ラサレバ其振出人ハ其
手形ヲ再度拂ハサルベカラサルニ至ルナリ
ハ振出人ヨリ貸金而シテ仕通ノ手形通用シテ終ニハ
拂ヒシト月一ナリ故ニ振出人ノ自ラ仕
自カ家ニ到故ニ再度仕拂ハサル組ニテ振出ス手
形ハ通常ハ一通ワ、振出人ヨリ受取人ニ送附スルナ
ナレトモ間々然ラサルナリ譬ハ横濱ノ一商人中ガ
上海ノ商人乙ヨリ徴收セントテ組手形ヲ振出スニ當

テ甲ハ其第一ノ手形ヲ上海ノ支店若シクハ代理店ニ
送テ名宛人乙ニ兼諾尽ク為サシメ且ツ其支店若シク
ハ代理店ニ若シ第二ノ為替手形ヲ所持スルモノ来リ
ナバ之ト引換ニ第一ノ為替手形ヲ与フベシト通知シ
置キ然レテ其第二ノ為替手形ニ上海ノ某店ニ於テ既
ニ第一ノ手形ハ兼諾消ノ旨ヲ記シテ横濱市場ニ於テ
賣捌クベシ斯ル手續ヲ以テ手形ヲ賣捌クトキハ其手
形ノ拒却サレ送附サル、ノ患ナク且ツ讓受人ハ其兼
諾人ノ既ニ兼諾セシナリヲ知ルニハ其代價モ隨テ貴
高ニ消售スルヲ得ルナリ且ツ一覽後拂ノ手形ナル
ニ於テハ其手形ハ既ニ一覽消ナレバ其仕拂ノ期日ニ
早ク来ルナリ

外國為替手形ニ裁常例日ニテ仕拂フベシト記シテ

出ス一ハ往時行ハレタリ然レトモ現今ハ全ク察シ
日附後若シクハ一覽後ヲ用ユルニ至レリ常例日トハ
從來ノ取扱振ニテ記載レ慣タル日数ヲ言フナリアム
ストルケムロツトルタム若シクハ日尔受ノ他ノ場所
ヨリ倫敦ヘノ常例日ハ一ヶ月ナリ佛國ヨリハ三十日
西班牙波拿土瓦ヨリハ二ヶ月ナリ瑞典ヨリハ七十五
ニレテ伊太里ヨリハ三月ナリ然レトモ常例日ト記シ
テハ其約定ノ期限文面ノ明瞭ナラサルニ付當時ハ之
ヲ用ユルモノ甚ク稀ナリ

凡テ為替手形ヲ振出スニハ其金額ヲ先ツ文字ヲ以テ
記シ重テ数字ヲ以テ之ヲ複記セサレバ欠文ナリト云
フニハアラ子トモエレノ複記スルトキハ詐欺ヲ防ク
ニ便ナルヲ以テナリ斯ク複記セル金額若シ符合セサ

13

ルトキハ文字ヲ以テ真正トナシテ其仕拂ヒヲ為ス
ハシ

為替手形ヲ記載スルニ鉛筆ヲ用ユルモ妨ナシ然レト
モ其消耗シ易キガタメニ之ヲ用ユルモノ甚ク稀ナリ

凡テ為替手形ハ貨幣ヲ以テ仕拂フベキモノニシテ決
シテ他物ヲ以テ仕拂フヘキモノニアラス故ニ物品ヲ
以テ仕拂フベキ為替手形ハ不正ト見做スベシ利息附
ニテ振出シタル手形ハ固ヨリ不正ニシテ元金ヲ受取
得サルモノナリ

通常為替手形ニテモ約束手形ニテモ之ヲ記載スル時
ノ日附ヲ為スナリ然レトモ時々コレニテ前日若シク
ハ後日ノ日附ヲ為スナリ是事決シテ背法人モノ
ニアラス且ツ後日附ア手形其日附前ニ通用スルナリ

然レトモ其讓受人ヲ疑フベキニアラス又國法ヲ
ケシガ為メカ又詐欺ノ目的ヲ以テ手形ニ前日附スル
能ハサルハ勿論ノ事ナレトモ正直ノ目的ニテ振出サ
ントナラバ宜シク之ヲ振出ス前一日ノ日附ヲ記スベ
シ然ルトキハソノ能カラ害マヘキ様ナル疑念ヲ招カ
サルベシ
價額收領ノ四字ヲ記スルハ手形ニ全ク無用ノモノナ
レトモ從來ノ習慣ニテ之ヲ記スル由ナリ其意味ハ受
取人ヨリ價額ヲ受取レリト云フ事ナリ

兼諾各請求ノ方法

14

一覽押請求ヲ拂ノモノニ於テハ兼諾各請求ヲ要セザレトモ
其他ノ手形ノ未タ兼諾セサルモノヲ請取ルトキハ直
ニナレトモ名宛人ノ許ニ差出シテ其兼諾ヲ請フベシ其
人之ヲ兼諾セシメスレテ他ニ讓渡ストモ兼諾セシメ
テ他ニ讓渡ストモ又之ヲ讓渡サスレテ自ラ所持シテ
其仕拂ヲ俟トモ其ハ其人ノ勝手ナリ法律ニ於テハ其
兼諾ヲ請求スルノ期限ヲ確定スルコト能ハサルニ付唯
適當ノ期限ニ差出スベシト令レテ其適當ノ期限トハ
何日目何時限ナルヤハ裁判所ノ自カラ之ヲ決スルニ
任セリ日附後若干日若クハ期日拂ノ手形ニ於テハ其
仕拂期日到来マテハ兼諾ヲ請求スルニモ及ハズ誤ナ
レトモ其所持人ハ早ク兼諾ヲ得ルコト便ニシテ其安

ナリマタ万一兼諾セザレトキニハ直々ニ振出人裏
ニ通知シテ其心組ヲ為サシムルニ便ナリ
一覽後押ノ手形ニ於テハ其兼諾ヲ請求スヘキ期限ヲ
定メサルニ便利ナリ蓋シ讓与ハ手形ノ本性ナリ故ニ
其本性ニ從テ流通スルモノヲ其振出人ハ餘リ長ク流
通シタリトテ苦情ヲ述ヘ得ヘキニアラズ譬一ハ倫敦
ヨリリスボンニ宛テタル手形ヲ一覽後三十日拂ヲ以
テ振出セシ人アリ其手形佛蘭西ニ行キ以太里ニ行
キ其兼諾ヲ請求スルマデニハ三ヶ月余モ流通セシ其
間ニ名宛人破産スルナキニアラズ然レトモ其振出人
ハ其責ヲ免カルヘカラズ何ントナレバ其手形ハ其本
性ニ從テ流通セシ訊ナレバナリ
要スルニ適當ノ期限ノ一擊要ナル所以ノモノハ其流

通ノ際ニ其名宛人ノ破産シテ振出人損失ヲ招クノ恐
アレバナリ故ニ其所持人ハ病氣亦無餘淺事情アル
ニアラサレハ勉強シテ名宛人ニ差出スベシ若シ其名
宛人破産シテ所持人ノ差出方怠慢ノ跡アレハ其所持
人ハ取戻ノ權ナカルヘシ

兼諾ノ事

為換手形ノ兼諾トハ之ヲ仁拂ハントノ約束ナリサレハ
為替手形ヲ兼諾スルハ恰モ約束手形ヲ差出スト同様ノ
トナリ即チ兼諾人カ仕拂期日ニ至リ請取人ニ向テ手形
ニ載スル所ノ金額ヲ仕拂ハントノ約束ヲ結ヒシトナリ
故ニ名宛人ハ之ヲ兼諾スル迄ハ其手形ノ関係仲間ニ非
ラズサレバ一度シヒ之ニ兼諾昏ヲ為シテ所持人ニ交附
セシ以上ハ其手形ノ確實ナルトヲ兼認シ受取人ニ之ニ
裏昏スルノ権利ヲ許ルシタルモノト見做スカ故ニ後日
ニ至リ振出人ノ記名調印ノ贋偽ナルトヲ発見スルモ之
ヲ口実トシテ之ヲ請戻スヲ得ス
兼諾ヲ為スニハ通例手形ノ表面ニ紅印ニキテ以テ横昏
スルトヲ常トス其文言大約左ノ如シ

16

兼諾仕候 **第一国立銀行**ニ於テ仕拂可申候也

布袋屋福助

右ノ如ク記載セル兼諾ニ於テハ第一国立銀行ノ下ニ
ミレノ二字ナキガ故ニ其仕拂ヲ請求スルニハ直ニ布袋屋
ノ家ニ差出スモ第一国立銀行ニ差出スモ均シク合法ノ
差出方ナリトス然レ氏實際上ニ於テハ「ミ」ノ二字ナク
トモ其名指ノ銀行ニ持参スル「通例」ナリ若シ「其銀行」
ト記載スルキハ其銀行ヨリ外ニ差出シ請求スル能ハサ
ル「ナリ」

手形ヲ兼諾スルニ仕拂ノ場所ヲ明記セサルモノハ其住
所ニ至リテ直ニ営業時間ニ彼ニ請求スベシ若シ兼諾ニ
仕拂ノ場所ヲ記シテ彼レ其場所ニ住居セズ営業セサル
「ナリ」時ニハ所持人ハ拒却ト見做レテ之ノ嚴告ス

17

シ若シ以前ニ其場所ニ住居シ営業セル「誤」ラバ其所持
人ハ直ニ其住処ヲ搜索スレシ若シ其名宛人其場所ヲ去
ルト虫氏猶ホ其住処存セバ茲ニ請求スベシ若シ名宛人
代理人ヲ有セハ之ニ請求スベシ要スルニ所持人が名宛
人ヲ搜索スルニ付テ免勵シタル「否」ノ事情ハ一箇緊要ノ
論題ナリ其勉勵セサル事情アルニ於テハ取戻ノ權ヲ失
フ「アル」ヘシ

商社ニアリテハ其社負ノ一人手形ヲ兼諾スルトキ「全」
社負皆「其責」ニ任スベシ既ニ退社セシ人ト虫氏其社負
ヲリシ時ニ其社ノ為メニ兼諾セシ手形ニ就テハ其責ヲ
免カル「ヲ得」ス二人以上ノ名宛ニテ振出セル手形ニシ
テ其人同社ナラサルトキハ各自ニ記名調印スヘシ「否」ラ
サレバ其手形ハ拒却ト看做シテ可ナリ然レ氏既ニ記

調印セシ人ダケハ其承諾ノ責ニ任スベシ
未夕記名セス金額ヲモ記入セサル手形ノ用紙ヲ空文手
形ト称ス若シ人粗忽ニ此空文手形ヲ承諾スルトキハ其
後如何ナル金額ヲ記入セラル、凡 其金額印紙ニ相当ナ
レハ其責ニ任セサルベカラズ

其手形ノ本文ニ抵触スルガ如キ承諾ハ所持人タルキソ
其従前ノ関係人ニ通知セズシテ承諾スベカラズ若シ其
関係人ノ許諾ヲ得ステ如斯キ承諾ヲ許ルストキハ従
前ノ関係人ハ其責任ヲ解クニ付キ其所持人ハ仕掛拒却
ノ事アルモ厳告ヲ為ヌヲ得ヌ又ク拒却ノ通知ヲ為ヌヲ
得ヌ其損失ハ償辨ヲ受クヘキ所ナキナリ○金額テ一部
分ヲ承諾スル手形アリ是レ固ヨリ正確ノモノナリ故ニ
其手形ニ付キ紛議ヲ生スルコトアルニ當リテハ其都分文

ニ付就テ訴訟ヲ起ヌヲ得ヘシ○名宛人ハ其手形ニ承諾
昏ヲ為ヌモ未夕之ヲ所持人ニ附與セサル前ニハ其承諾
ヲ取消ヌヲ得ヘシ

外國為替手形ニ於テハ言語若クハ昏面ヲ以テ承諾シテ
可ナリ然レ凡内國手形ニ於テハ必ス其手形ノ表面ニ記
載セザレハ能カナシ

内國手形ハ所持人自身ニテモ其代理ニテモ其手代ニテ
モ其公証人ニテモ承諾ヲ請求スルヲ得ヘシ而シテ其拒
却ノ通知モ此等ノ人々ニテ取行フテ可ナリ然レ凡外國
手形ノ拒却サル、ニ於テハ其振出人及ヒ裏昏人ヲ責ム
ル為メニ公証人ヨリ厳告セサルベカラズ

既ニ嚴告セシ上ハ其所持人ハ猶豫ナク訴訟ヲ起シテ振
出人及ヒ裏昏人ヨリ其金額ヲ取戻スベシ

為替手形ノ拒却セラシ後ニ人アリ其名宛人ニ代リテ折
出人若クハ裏昏人ノ為メニ承諾スルコトアリ之ヲ嚴告後
承諾ト称ス之ヲ為スニハ其人宜シク公批人ト共ニ公證
人ノ前ニ来リテ自ニ其拒却手形ヲ振出人若クハ裏昏人
ノ為メニ承諾スヘシ故ニ満期ニ至リ其名宛人仕拂ハカ
ルトキハ自身ニ之ヲ代辨スヘシト明言スベシ然シテ其
承諾昏ハ左ノ如シ

振出人若ハ裏昏人誰某ノ為メニ嚴告後ノ承諾仕候

何之某

此承諾ハ拒却ノ嚴告アリテ其振出人ニ通知セシ後ナラ
テハ記スベカラズ否ラサレハ其振出人カ嚴告後ニ承諾
人ニ宛テ、振出セシ覺ナシト言ハンコト恐ル、ナリ若
シ之ニ通知セシテ其嚴告後承諾人カ其手形ヲ仕拂ハ

19

サルトキハ所持人ハ振出人ヨリ改復スベカラス又ク
若シ嚴告後承諾人之ヲ拂トキハ又ク之ヲ振出人ヨリ
改復スベカラス

且ツ其所持人ハ其満期ニ至リ先ツ其名宛人ニ請求スベ
シ名宛人之ヲ拒却セバ之ヲ其関係仲間ニ通知シ其仕拂
ヲ請求スベシ是レ即チ嚴告後承諾ノ一要件ニシテ之ヲ
怠ラルトキハ其嚴告後承諾人ハ其責ヲ免カルベシ
嚴告後承諾ト同様ニ為替手形ノ仕拂拒ノ節人アリテ其
振出人若クハ名宛人若クハ裏昏人ノ為メニ仕拂フコトアリ
之ヲ嚴告後仕拂ト称ス故ニ振出人ヨリ貨幣ヲ請取ラサ
ル名宛人ハ一タビ之ヲ嚴告セシメテ後之ヲ仕拂フベシ
之ヲ仕拂フ前ニ先ツ手形ハ直実ニ嚴告サレシ乎ヲ詳損
シ然後公証人ノ前ニ来リテ誰某ノ為メニ全ハスニ嚴告

後ノ仕掛ヲ為スベシト明言シ且ツ此公証人ニ嚴告昏
原昏ニテモ別通ニテモ其趣ヲ其關係仲間ニ通知セシ
ヲ請求スヘシ

嚴告後ノ手形ヲ仕掛ヒタル人ハ其所持人ト同様ニ關係
人ヨリ要求スルノ權アリ裏昏人ノ一人ノ為メニ仕掛ヒ
シヤラハ其裏昏人以上ノ關係人ヨリ要求スルノ權
トス

凡テ振出人若ク其他ノ關係人ノ為メニ嚴告後ノ手形ヲ
兼諾シ若シクハ仕掛フコトハ嚴告ノ後返却サル、等ノ手
続ヨリ生スル所ノ不都合及ヒ損失ヲ救ハントノ厚意ニ
出ルナリ此事多クハ外國手形ニ於テ行ハル外國ニ振出
人若ハ所持人が其名宛人ノ破産センヲモ知ラスシテ其
仕掛ヲ請求セシ其知已ノモノハ一時厚意ヲ以テ之レヲ

仕掛フコトナリ

大藏省

為換手形讓與ノ事

21

名差人若ハ持泰人ニ仕拂キ為換手形若ハ其他之ヲ讓
 与セシムル文字ヲ有スル為替手形ニ於テ其受取人ハ之
 ニ裏合シテ讓与スルヲ得ヘシ之ニ裏合スル所以ノモ
 ノハ其讓受人ヨリ同價ヲ受取リタリトノ證ナリ然シテ
 其名宛人若シ其仕拂ヲ拒ムトアレバ裏合人ハ其直接ノ
 讓受人或ヒハ追次ノ讓受人等ニ對シテ手形金額ヲ仕拂
 フベキノ約束ナリ
 裏合ニ二種ノ合體アリ裏合人其姓名ノミヲ手形ノ背面
 ニ記スルモノヲ裏合ト稱ス又ク其讓受人ノ名ヲ
 併セ記スルモノヲ正式ノ裏合ト稱ス
 正式裏合ヲ為セシ手形ハ其讓受人ノ外カ其仕拂ヲ請求
 スベカラズ又ク此人ノ外カ之ニ裏合シテ他ニ讓与スル

蔵 省

ノ権ナシ故ニ此裏昏ヲ為セシ手形ハ譲与逆送ノ際假令
紛失スルヲアルモ其見出人ハ之ヲ自己ノ所有ト為スヲ
得ス盗奪セラル、モ竊盜ハ之ヲ請求スベカラザルニ付
キ商業ノ取引ニ於テ最モ手廣ク使用セラル、モノナリ
而シテ其譲受人ノ姓名ヲ記スルニハ最モ注意セサルニ
カラズ何トナレバ姓名曖昧ナル片ハ其譲受人ヲ看做シ
テ其人ニアラズトシ商業上ニ於テ容易ナラサル渋滞ヲ
生スベケレバナリ然レ氏裏昏ノ誤謬ハ必シモ其手形ヲ
廢棄スルニハアラサルナリ

畧式ノ裏昏ニ於テハ前章(葉)ニ説ク処ノ持券人ニ仕
拂フベキ手形ト毫モ異ナルヲナシ第ニノ裏昏人ヨリハ
裏昏ヲ為サズシテ譲与スルヲ得ルナリ故ニ畧式ノ裏
昏ヲ為セル手形ニ於テハ一処ヨリ他処ニ逆送ノ際途中

ニテ盗奪セラレ若ハ紛失シテ正寔ノ所持人ニ賣渡サ
ル、ノ恐レアリ其竊盜ハ正寔ノ所持人ニ非カレトモ其
盜奪品タルヲ知ラズレテ之ヲ買受ケ
所持人ハ正寔ノ然レ氏畧式ノ裏昏ヲ為シタル手形ヲ受取
リタル人ハ自ラ之ニ記載シテ正式ノ裏昏ト為スヲ得
シ正式裏昏ノ昏体左ノ如シ

何某氏若ハ其差人ニ御拂渡可被下候
何之 某 (所)

又夕更ニ譲与スルヲ停過スル裏昏アリ之ヲ制限此トモ
ト稱ス其昏体左ノ如シ

何某氏ノミニ御拂渡可被下候
何之 誰 (所)

又夕讓渡ノ後其手形ヨリ起ル所ノ故障ヲ避クル昏法
アリ之ヲ脱賣裏昏ト稱ス其昏法左ノ如シ

何某氏若ハ其名差人ニ御掛渡被下度元拙者以是園
係不仕候也

何 某 (印)

此最後ノ裏昏ヲ請取リタル讓受人ハ以後決シテ其裏昏
人ヲ訟訴スルコトナカルベシト約束セシモノト見做ス
ナリ

裏式ノ裏昏ヲ為シタル手形ノ讓受人ハ之ヲ他ニ讓渡ス
ニ當テ自ラ姓名ヲ記入セズシテ何某若ハ其名差人ニ仕
掛フベシト記シテ正式ノ裏昏ト為スヲ得ベシト虫氏若
シ其抵却セラレテ返附シ来ルトキハ其前裏昏人ノ外凡
テノ裏昏ヲ抹殺シテ従前ノ如ク裏式ノ昏体ニ改ムルコ
ト得ベシ如此キ方法ニテ數回ヲ經タリトモ其持人ハ此
裏昏ヲ抹殺シテ自己ノ姓名ヲ以テ訟訴ヲ起スコトヲ得ハ

キナリ

受取人タルモノ本未讓与スベカラサル為換手形ヲ裏昏
シテ讓与スルハ讓受人ハ其新印紙アルニアラサレバ
之ヲ受ケ取ルベカラズ何トナレバ此手形ハ全ク新振
出セシモノト同一ナレハ新印紙ヲ貼用セサレバ法律ニ
於テ許レサバルベケレバナリ

裏昏數多重リテ手形ニ餘白ナキハ附箋シテ若シカラ
ズ此附箋ハ即チ其手形ノ一部分ナレハ新印紙ヲ貼
スルニ及ハズ一ノ為替手形ニ二名ノ受取人アリテ同
ナラハルトキハ其讓与ニ當テハ兩人トモ裏昏
裏昏又ハ承諾ヲ為ストモ現ニ其手形ヲ授受ス
手続モタ成就セザルモノナリ蓋シ家僕ニ附スル
所有物ノ正シキ讓与ト者做スベカラス然レトモ

托スルモノハ合法ノ譲与ト看做スベシ
裏昏ヲ以テ手形ヲ譲与スルハ譲受人タルモノハ
或ハ仕拂ヲ拒マレタル際ニ其手形ニ姓名ヲ載
人々ニ對シテ訴訟スルキ權利ヲ附與スルモノナリ
受取人タルモノ裏昏セシテ手形ヲ譲与スルハ其
持人ハ自己ノ名前ニテハ直接ノ譲与人ノ外餘人ニ對
テ訴訟スルヲ得サルベシ然レハ裏昏スルキ場合ニ於テ
故意ニ裏昏セズシテ付与セルノ事實顯然ノラバ所持人
ハ其裏昏ヲ得シカ為メニ前ノ譲受人或ハ其代理人ニ對
シテ訴訟スルヲ得セル持人ハ仕拂フベキ為換手形ノ
譲与人ハ固ヨリ裏昏スルヲナケレバ若シ其仕拂拒却
事アルモ其責ニ任スルヲ無カルベシ何トナレハ此手形
ハ従前ノ取引仲間ノ証拠ヲ載セズシテ貨幣同様ニ通用

24

スベキモノナレバナリ
為換手形ニテモ又ハ約束手形ニテモ裏昏人ノ受取ルベ
キ残金ノ一部分ヲ譲与スベカラス何トナレバ此手形ニ
付給議ヲ生スルヲアルニ當テ従前ノ取引仲間ニ對シテ
訟ノ手数を重タルノ患アリ且ツ斯ル所為ハ銀行主及ヒ
高買タルモノ、慣習ニ背ケバナリ然レ氏為換手形面金
額ノ一部分ヲ譲与スルニ其額ヲ詳記セザレバ譲受人ハ
全額ニ付テ振出人又ハ承諾人ニ對シテ訴訟スルノ權
リ而シテ其餘金ニ就テハ譲与人ノ受托人タルトシテ
形ノ承諾人又ハ振出人ノ為メニ代理ニ其金額、
ヲ仕拂ハルモノハ其残金ヲ譲与スルヲアルベ
為替手形ノ所持人ノ譲与セント欲シ唯其姓名
スルノミニテ未タ之ヲ附与セザル前ニ死去スルト

大蔵省

其遺言取扱人ト蚤氏之ヲ附与シテ以テ其譲与ヲ全
能ハサルナリ○人ノ妻タルモノ、所持スル為換
束手形ハ其結婚前ニ得タルモノト結婚後ニ得
トヲ問ハズ其夫タルモノ之ニ裏合シテ之ヲ譲
アルベシ

譲与スベカラサル為換手形ノ裏合人ハ若シ其手形
等ニテ紛議ヲ生スルコトアラハ其譲受人ニ對シテ被告ノ
責ヲ有スベシ是レ裏合人自カラ新振出人ノ地位ニ當テ
譲受人ヨリ直ニ振出人或ハ引受人ニ對シテ訴訟スベキ推
利ヲ奪却スレバナリ然レモ裏合人タルモノ或ハ其譲受
人ニ對シテ如此キ責任ヲ有セサル旨ヲ豫子テ約定シ置
クコトアルベシ然ルキハ其直接ノ譲受人ハ裏合人ニ對シ
テ訴訟スルノ權ナシト蚤氏間接ノ譲受人等豫子テ此

25

約定ノ報告ヲ得ルコトアラズンバ其裏合人ニ對シテ訴訟ス
ルヲ得ヘシ
同一ノ為替手形ヲ再度裏合セル裏合人ハ其前ノ裏合
後ノ裏合トノ間ニアル所ノ諸裏合人ヲ訴訟スル能ハサ
ルヲ定規トス○若シ手形ノ所持人其手形ノ仕拂ヲ請求
セシメントノ目的ニテ之ニ裏合シテ他人ノ委託セシニ
其人ノ背キテ又裏合シテ他ニ通用セシキハ其譲受
人タルモノ斯ク委託ニ背ケルモノト知リテ之ヲ譲受
バ此手形ニ付紛議ヲ生スルコトアルニ當テ其適当ノ
人ハ却テ其手形ヲ受取ル所ノ訴訟スルノ得
期限過ノ為換手形ヲ受取ル所ノ人ハ其手形
ヲ起スル所ノ事故ハ何事ニテモ之ヲ擔當スヘキ責
ス

大 歳 首

振出人或ハ裏昏又ハ満期ノ為換手形ヲ買戻シ之ニ
シテ以テ此手形ニ関スル訴訟ノ權ヲ他人ニ譲与
アルベシ

大蔵省

大蔵省

